

2012 賀川記念館 since 1909

KAGAWA MEMORIAL HALL

総合研究所 〔講座〕〔研修〕〔研究〕 公開プログラム

リーダーシップ養成

東日本大震災をどのように受け止めたらよいのでしょうか。また、地域にどのように向き合うことができるのでしょうか。

私たちに与えられたさまざまな課題を学ぶプログラムを用意いたしました。ともに学び、ともに語り合い、ともに生きるために、賀川記念館と一緒に歩みませんか？



現代社会とキリスト教

地域とつながる

賀川と差別

暮らしと火水木風土



劉燕子さん(写真中央)。右は、劉曉波さん(ノーベル平和賞受賞者) 左は、廖亦武さん(詩人、作家、事実上の亡命)と共に。



劉燕子 (リュウ イェンズ)

作家、現代中国文学者、桜美林大学北東アジア総合研究所客員研究員、神戸社会人大学理事。

1991年に留学生として来日し、大阪市立大学大学院前期博士課程修了(教育学)、関西大学大学院前期博士課程修了(文学)を経て、関西の複数の大学で中国語、中国文学を教えながら(非常勤)、

日本語と中国語のバイリンガルで著述活動に励んでいます。

著書・訳書に『黄翔の詩と詩想』(思潮社)、『温故一九四二』(中国書店)、『中国低層訪談録—インタビュー—どん底の世界』(集広舎)、『殺劫：チベットの文化大革命』(集広舎、共訳)、『ケータイ』(桜美林大学北東アジア総合研究所)、『私の西域、君の東トルキスタン』(集広舎、監修・解説)、編著訳に『天安門事件から「〇八憲章」へ』(藤原書店、共著)、『私には敵はいない』の思想』(藤原書店、共著)があり、中国語著書に『這條河、流過誰の前生与后世?』など多数。

現代社会とキリスト教

～中国民主化の課題と

キリスト者の位置・役割～

「現代社会とキリスト教」という大枠の中で、中国の家庭教会、信者の抵抗、信教の自由、「〇八憲章」、中国民主化のゆくえなど、中国の現状に照らしながらキリスト教事情を幅広く語っていただく。

講師 **劉燕子** リュウ イェンズ 作家、現代中国文学者

4/28

2012年 4月 28日(土) 14:00～16:00

会場：賀川記念館 4F メモリアルホール

神戸市中央区吾妻通 5-2-20

事務局：電話：078-221-3627

E-mail：office@core100.net

参加費：500円 (参加お申し込みは賀川記念館事務局まで)